

～ 今月の図書案内 ～

田無工五輪では、一人ひとり力を発揮して、盛り上がりましたか？
梅雨の時期になりますが、そんな時こそ図書館を利用して、爽快な気分を味わってください。また、新年度最初の本が多数納入されましたので、ぜひ足を運んでみてください。

★今月の新着おすすめ本

「日本ガチャガチャクロニクル」 杉村 典行

日本におけるカプセルトイの誕生から近年のブームまでの歴史をまとめた本。雑多なおもちゃから、キャラクター商品、怪しげなコピー品など、多種多様な商品を写真付きで紹介しています。また薬屋が、かつてガチャガチャを設置していた由来など、知ると驚く話も多く収録されています。ヘンテコでも面白い商品の数々は、眺めるだけでも楽しめます。

「フィンランド人はなぜ午後4時に仕事が終わるのか」

堀内 都喜子

5年連続で幸福度 世界1位！ ワーク・ライフ・バランス 世界1位！
有休消化 100%、1人あたりのGDP日本の1.25倍、在宅勤務3割、夏休みは1カ月…効率よく働くためにも、しっかり休むフィンランド人は、仕事も家庭も、趣味も勉強も、何にでも貪欲。でも、睡眠は7時間半以上。ゆとりのあるフィンランド流の働き方&生き方の秘訣を紐解ける一冊。

「デジタル時代の恐竜学」 河部 壮一郎

化石を採掘するイメージの強い恐竜の研究ですが、近年では、デジタル機器を駆使して様々な研究が行われていると説明しています。3Dプリンターを使い、全身骨格標本を製作したり、CTスキャンで化石の内部を調べるなど、技術の発展により研究の幅が広がっていることが理解できます。恐竜研究の最前線をわかりやすく解説しています。

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24	25	26	27	28	29

開館時間 8:35～16:45（色つきの日は閉館日 予定は変更することもあります）

★図書館からのおすすめ本

「生きものがつくる美しい家」 鈴木 まもる

鳥だけに限らず、昆虫から不思議な深海生物まで、さまざまな種類の生きものがどんな巣をつくり、どのように暮らしているのかを垣間見ることができ、121種の生きものの巣や構造物を紹介した一冊。豊富なイラストとともに、シンプルな解説がついているので、新しい生命を産み育てるためになされた工夫や生きている環境を知ることができます。

「キミのお金は誰のため」 田内 学

ひょんなことから投資銀行勤務の七海と知り合った中学生の優斗が、投資家のボスからお金について教わることになる。「お金で解決できる問題はない」と言うボスに反発する優斗だったが、話を聞くうちにお金の本質について気づき始める。お金の奴隷とならないために知っておきたい経済の話を、わかりやすく知ることができます。

「ワンダーランド急行」 荻原 浩

ある朝、野崎は通勤と反対方向の電車に、魔が差して乗ってしまう。「ろくでもない毎日からの脱出」とサボりを決め、スーツで山に登り、「日常」に戻ると…ん？ 誰もマスクをしていない！ 何かがおかしい、街も家も会社も…。似ているが、ここは自分の世界じゃない…？！ 迷い込んだ異世界から自分の世界に無事戻れるのか？ 最後まで一気に読めてしまう小説。